

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和7年6月4日

事業者名: カイインダストリーズ株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	・再生材やFSC認証紙を利用し、環境に配慮した製品づくりを推進しております。 ・グループ全体で太陽光発電設備の導入や、社用車の低環境負荷車両への切り替えを進め、温室効果ガス排出量の削減に取り組んでおります。		⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに、⑫つくる責任 つかう責任、⑬気候変動に具体的な対策を	・製品の包装資材につきましては、R5年度において新製品の84%で持続可能な素材への切り替えを実施いたしました。 ・温室効果ガス排出量（SCOPE1・2）の削減につきましては、R5年度9%減を達成いたしました（R0年度比）。	指標	① 再エネの使用比率 ② 社用車における低環境負荷車両の使用比率 ③ 主要新製品における、環境を考慮した設計の製品比率 ④⑤ 包装資材・製品本体における、持続可能な素材の使用比率
					目標	※すべて2030年度目標になります。 ① R0年度比、50%の再エネ化を達成 ② すべてFCV・EV・HVに更新 ③ 主要新製品の50%を、環境を考慮した設計で製造 ④ 包装資材（主要製品）の70%に、持続可能な素材を使用 ⑤ 製品本体（新製品）の50%に、持続可能な素材を使用
社会	・関市の小学校を訪問し、高学年の生徒を対象にツメキリ教室を実施しております。全国の小学校に向けても、動画配信にてツメキリ教室を実施しております。 ・その他、関市の小学校を訪問し、包丁教室も実施しております。		③すべての人に健康と福祉を、④質の高い教育をみんなに、⑪住み続けられるまちづくりを	・ツメキリ教室では、R6年度、15校訪問。R6年度、47校に動画配信。 ・包丁教室では、R6年度、2校訪問。	指標	・関市の小学校へのツメキリ教室の訪問件数。全国の小学校への動画配信にてのツメキリ教室の実施件数。 ・関市の小学校への包丁教室の訪問件数。
					目標	・ツメキリ教室では、R9年度に延べ16校に訪問。R9年度に延べ120校に動画配信で実施。全国への動画配信授業は、全国の小学5年生合計約100万人の1%を目標に拡張を進めます。 ・包丁教室では、R9年度に延べ8校に訪問。
経済	・電力使用量の削減を推進しております。 ・不良率の削減を推進しております。		⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに、⑬気候変動に具体的な対策を	・照明をLEDに変更いたしました。 ・エネルギー効率の高い設備を積極的に導入しております。 ・全工場で、電力使用量の「見える化」を進め、エネルギー管理の最適化を図っております。 ・不良の発生が少ない設備の導入や、既存設備の定期的な見直しを継続的に実施しております。	指標	・電力使用量の削減比率 ・不良率の削減比率
					目標	・毎年、前年度比で3%の削減を目標にしております。 ・製品ごとに異なるため一律の数値は設けておりませんが、継続的な改善活動を通じて全体としての低減を図ってまいります。
ガバナンス	チェック					
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 ＜具体的な内容を記載＞ ・重点項目につきまして、社内共有を実施しております。 ・月に1度の社内会議（経営会議）においても進捗状況を共有し、事前の改善策を検討しております。 ・コンプライアンス体制を構築。外部通報制度も構築しております。				
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 SDGsの取り組み記載ページのURL ・SDGsアクション：https://www.kai-group.com/global/about/sdgs_value.html ・環境への取り組み：https://www.kai-group.com/global/about/sdgs_environment_policy_01.html				